

山形県感染症発生情報

第33週(平成22年8月16日～平成22年8月22日)

疾患名	報告数	増減	特記事項
(インフルエンザ定点 48)			
インフルエンザ	0		
(小児科定点 30)			
RSウイルス感染症	0	▽	
咽頭結膜熱	22	△	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11	▼	
感染性胃腸炎	66	▲	多発中
水痘	15	▽	
手足口病	43	▼	
伝染性紅斑	8	△	
突発性発しん	23	▽	
百日咳	0		
ヘルパンギーナ	105	△	多発中
流行性耳下腺炎	15	△	
(眼科定点 8)			
急性出血性結膜炎	0		
流行性角結膜炎	2	▽	
(基幹定点 10)			
クラミジア肺炎	0		
細菌性髄膜炎	0		
マイコプラズマ肺炎	3	△	
無菌性髄膜炎	0		

(▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少、多発中:報告数50名以上)

疾患名	報告数			累積報告数 (*平成22年1月～)	
	第33週	1週前	2週前		
2類感染症	結核	4	3	3	91
3類感染症	コレラ	0	0	0	0
	細菌性赤痢	0	0	0	0
	腸管出血性大腸菌感染症	1	0	0	23
	バラチフス	0	0	0	0
4,5類感染症	E型肝炎	0	0	0	1
	A型肝炎	0	0	0	1
	オウム病	0	0	0	0
	つつが虫病	0	0	0	3
	ライム病	0	0	0	0
	レジオネラ症	0	0	0	6
	アメーバ赤痢	0	0	0	3
	ウイルス性肝炎	0	1	0	2
	急性脳炎	0	0	0	1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	1	4
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	1
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	1
	ジアルジア症	0	0	0	0
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0
	梅毒	0	0	0	0
	破傷風	0	0	0	1
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	2
	風しん	0	0	0	0
	麻疹	0	0	0	2

1 ヘルパンギーナは、前週とほぼ同数の報告数であった。地区別では、最上地区と庄内地区で増加している。

村山地区では警報終息基準値に達したが、その他の3地区では依然として警報基準値(開始:6.0人、終息:2.0人)を超えている。

(報告が多い定点 東根市:8.0人、鶴岡市:7.3人、米沢市:6.5人)

2 手足口病は、5週連続で減少している。第27週以降、警報基準値を超えていた県全体の定点当たり報告数は、今週は1.43人で、終息基準値(2.0人)を下回った。

3 咽頭結膜熱が置賜地区で再び増加し、警報基準値(開始:3.0人、終息:1.0人)を超えている。特に、米沢市で増加している。(定点当たり報告数 米沢市:7.5人、高島町:4.0人)

4 結核の患者が村山地区から1名(東南村山)、最上地区から2名、無症状病原体保有者が村山地区から1名(東南村山)、計4名報告された。

5 腸管出血性大腸菌感染症の患者が、村山地区から1名(O26 VT1)報告された。

6 第32週分の報告として、ウイルス性肝炎(B型)の患者が、村山地区から1名報告された。

(8月24日現在 山形県衛生研究所)